

須坂市教育委員会 6月定例会 会議録

1 日 時 2022年6月24日（金）午後2時00分～午後4時00分

2 場 所 子育て就労総合支援センター ミーティングルーム

3 出席した委員

教育長	小林 雅彦
教育長職務代理者	二ノ宮邦彦
教育委員	土屋 保男
教育委員	水上 智恵
教育委員	山下美知子

4 説明のため出席した職員

教育次長	清水 秀一
学校教育課長	中村 健司
人権同和教育課長	丸山 絵里
学校給食センター所長	牧 俊彦
文化スポーツ課長	峯村 清一
生涯学習推進課長	山岸 和美
子ども課課長補佐	内藤 賢孝
主任指導主事	後藤 昭彦
指導主事	宮崎 健
指導主事	北村 雅
指導主事	松木 智子

5 事務局出席職員

庶務係長	小林 貴彦
庶務係	土屋 真由

6 本日の会議に付した事項

1 学校等の状況報告について

2 議 題

議案第27号 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて

- 議案第 28 号 2022 年度 須坂市奨学生の採否について
議案第 29 号 須坂市公民館運営審議会委員の委嘱について
議案第 30 号 須坂市教育委員会事務局員の任免について
議案第 31 号 須坂市立博物館協議会委員の委嘱について

3 協 議

- (1) 子育て就労総合支援センター視察及びグランドデザインについて
- (2) 「教育の窓」(仮称)の進め方について

4 一般行政報告

- (1) 教育長出席行事の報告について
- (2) 行事共催等承認の報告について
- (3) 新型コロナウイルス発生・対応状況について
- (4) その他

5 その他

- (1) 教育委員会行事予定について
- (2) 須坂市教育委員会主催・共催大会等への出席について
- (3) 成人式に代わる式典の名称について
- (4) その他

小林教育長が開会を宣した。

1 学校等の状況報告について

教育長が説明を求めた。

- (1) 主任指導主事が学校等の状況について説明した。
 - ・児童生徒数について、先月比は小学校 4 名増、中学校増減なし。
 - ・学校の事故報告について現在までに累計 10 件報告あり。
 - ・児童生徒の欠席状況について、5 月末現在不登校数が小学校 3 名、中学校 11 名。昨年度同じ時期は、小学校 2 名、中学校 15 名。
 - ・外国籍児童生徒について、5 月 1 日現在小学校 15 名、中学校 8 名の計 23 名在籍。そのうち、日本語指導が必要な生徒は、小学校 3 名、中学校 4 名。タイ・ポルトガル・中国語で指導を行っている。
- (2) 指導主事が学校経営概要について説明した。

- ・修学旅行に関して、東京方面に戻している学校と、コロナの関係で新潟方面に行っている学校が混在している状況。
- ・読書量および本の貸し出し数について、昨年と比較して変化はない。

委員：

- ・研究会や研修会未実施が多いが、今年の様子はどうか。

指導主事：

- ・園小や小中の連携はあるが、幼・保・小・中となると実施していないのが現状。今後実施を検討する。

委員：

- ・中学校の教員が幼稚園を見る機会というのはほとんどない。その逆も同じ。一度でいいのでそういった機会を設けてはどうか。

委員：

- ・授業について、困っている先生はたくさんいると思う。小学校の先生が幼稚園に行き勉強したりする等の機会があればよいと思う。

指導主事：

- ・小学校低学年は園との、高学年は中学校との交流が盛んになればいいと思っている。

(3) 指導主事がインクルーシブ教育システム推進について説明した。

- ・昨年度から須坂市で取り組んでいる。本年度は2年目。
- ・須坂小学校と小山小学校では、近くにつながる保育園がないということで、私立とも連携していくということを模索している。
- ・園と小学校も連携推進会議の中で、お互いのつながりをどのように持つかということを進めていく予定。

2 議 題

議案第 27 号 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて

議案第 28 号 2022 年度 須坂市奨学生の採否について

議案第 29 号 須坂市公民館運営審議会委員の委嘱について

議案第 30 号 須坂市教育委員会事務局員の任免について

議案第 31 号 須坂市立博物館協議会委員の委嘱について

教育長からの求めで各担当が説明し、それぞれ承認された。

3 協 議

(1) 子育て就労総合支援センター視察及びグランドデザインについて
教育長が説明を求め、清水教育次長及び内藤子ども課長補佐が説明した。

学校教育課長：

- ・施設利用者の意見を吸い上げる場を設ける必要があると思う。
- ・意見をあげやすいシステムを構築する必要がある。スマートフォンを利用したアンケートや、映像設備を使って意見を流してはどうか。

文化スポーツ課長：

- ・長野市の子育て支援センターをよく利用していたが、日曜日が休みだったので残念だった。平日休みにして休日も開館すると利用者はありがたいと思う。

教育次長：

- ・現在土日は休館日であるが、利用者の意見をお聞きして検討していきたい。

委員：

- ・PR をどのようにすればよいか。
- ・乳幼児のころから保健師と繋がれるので、PR ポイントになるのでは。
- ・孫をつれて祖父母の方も利用してよいのか。

教育次長：

- ・祖父母の方も利用可能。

文化スポーツ課長：

- ・長野市の子育て支援センターでは、子ども同士で自然と遊び親の負担が軽減した。子どもの様子を見ながら、本を読んだりしている方もいた。
- ・孫を連れて祖父母の方も利用されていた。

委員：

- ・親同士の交流の場も大切である。

委員：

- ・ランチスペースも子どものスペースはあったが、親の居場所がない。

委員：

- ・どこでもいいので、親も子どももホッとできる場所になれば。

委員：

- ・センターの利用者はどの程度想定しているのか。

委員：

- ・以前利用した際は駐車場が停められなかった記憶がある。20 組以上利用していたと思う。

教育長：

- ・行事等があるときは 40 組以上来た。
- ・しばらくコロナ禍で制限していたので、どの程度需要があるか不明。

委員：

- ・共働きも増えたので、支援センターの需要が減っている可能性もある。

(2) 「教育の窓」(仮称)の進め方について

教育長が説明した。

- ・主に教育委員や指導主事中心に発表していただく。

4 一般行政報告

(1) 教育長出席行事の報告について

教育長が主だった出席行事について説明した。

(2) 行事共催等承認の報告について

教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

- ・後援事業4件。

(3) 新型コロナウイルス発生・対応状況について

教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

- ・登校判断について、県教育委員会の基準に合わせて緩和。

(4) その他

なし

5 その他

(1) 教育委員会行事予定について

教育長が説明を求め、各課長が説明した。

(2) 須坂市教育委員会主催・共催大会等への出席について

教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

(3) 成人式に代わる式典の名称について

教育長が説明を求め、生涯学習推進課長が説明した。

- ・須坂市では、2022年度以降もこれまでどおり20歳対象に実施予定であるが、名称は民法上の成年年齢と異なるため変更が必要となる。
- ・名称は「二十歳を祝う会」とする。

(4) その他

なし

教育長が閉会を宣した。